

2024年7月26日

看護部（局）長 様
施設長 様
会 員 各 位

公益社団法人神奈川県看護協会
横須賀支部長 山本 潤
(公印省略)

2024年度 神奈川県看護協会横須賀支部
「第41回看護・介護実践報告会」演題募集（ご案内）

日頃より、当支部活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、2024年11月16日（土）に「看護・介護実践報告会」を開催いたします。
つきましては、日頃の看護・介護の実践報告をこの機会に発表していただきたく演題
を募集いたします。応募の詳細は、別紙「看護・介護実践報告会要綱」および「抄録原
稿作成の手引き」をご覧ください。多数の演題のご応募をお待ちいたしております。

演題申込締め切り 2024年8月26日（月）9:00まで（厳守）

※裏面の演題申込書を、下記担当者までメールにてお申し込みください。

9月20日（金）17:00までに採否通知が届かなかった場合は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

神奈川歯科大学附属病院

看護部 松本 ひろみ

TEL：046-822-8810（代）

E-mail：h.matsumoto@kdu.ac.jp

2024年度 神奈川県看護協会横須賀支部

「第41回看護・介護実践報告会」 演題申込書

施設名： _____

担当者： _____ 連絡先： _____

1. 演題申し込み

	演題名	発表者名	職種	県看護協会 会員・非会員の別 (いずれかに○をつける) 会員 or 非会員
1				会員 or 非会員
2				会員 or 非会員
3				会員 or 非会員

2. 発表形式

口演

※ 会場にて発表していただきます。

演題申込締め切り 2024年8月26日(月) 9:00まで (厳守)

下記担当者までメールにてお申し込みください。

【問い合わせ先】

神奈川歯科大学附属病院

看護部 松本 ひろみ

TEL : 046-822-8810 (代)

E-mail : h.matsumoto@kdu.ac.jp

**2024年度 神奈川県看護協会横須賀支部
第41回看護・介護実践報告会要綱**

1. ねらい

- 1) 臨床実践における探究心を深め、理論的に検証する能力を養う。
- 2) 看護・介護実践の意義を理解し、専門職業人の資質向上を図る。
- 3) 看護・介護実践での成果を看護の場でケアに活かす。
- 4) 地域との交流を図る場とする。

2. 日時：2024年11月16日（土）13：30～17：00

3. 会場：神奈川歯科大学キャンパスセンター4階

※詳細につきましては、後日案内いたします。

4. プログラム：後日案内いたします。

5. 演題について

- 1) 看護系・介護系から演題を募集します（10題）
- 2) 発表形式：口演
- 3) 演題の選考について：「看護研究における倫理指針」（日本看護協会）を参考に発表内容を検討した上で選考します。演題の採否は9月20日（金）までに通知いたします。尚、期日までに通知がない場合は下記にご連絡ください。

6. 演題の申込と抄録作成について

- 1) 演題の申込は別紙申込書にて、お願いいたします。
- 2) 抄録の原稿の作成は「抄録原稿作成の手引き」を参照してください。
- 3) 締切日：2024年8月26日（月）9：00まで（厳守）

※演題申込書及び抄録の原稿は下記宛てにメールにてお願いいたします。

※演題申込書は協会ホームページの支部活動からダウンロードしてください。

7. 非会員の方は、参加費として事前に、¥1,000を徴収させていただきます。

参加費の支払につきましては、後日案内いたします。

*看護・介護の枠を超えて実践を発表する場ですので会員・非会員に関わらず、多数の演題の申し込みをお待ちしております。

【問い合わせ先】

神奈川歯科大学附属病院

看護部 松本 ひろみ

TEL：046-822-8810（代）

E-mail:h.matsumoto@kdu.ac.jp

抄録原稿作成の手引き

I. 記載形式

【形式】

はじめに

- ▶ なぜこのような研究に取り組んだかの動機、意識、問題の背景、問題設定の理由など、このテーマを選択した理由を説明する
- ▶ このテーマに関係する先行研究の紹介
- ▶ 自分との研究の関係
- ▶ 研究の目的・仮説を明快にわかりやすく述べる。「どのような立場から、だれを対象に、何を、どこまで、どのような方法であきらかにするのか」

I 研究方法

1. 研究期間：・・・
2. 研究対象：・・・・・・・
3. ・・・・・・・
 - 1) ・・・・・・・
 - (1) ・・・・・・・
 - ① ・・・・・・・
4. 倫理的配慮

II 結果

III 考察

IV 結論または終わりに

V 引用文献

【書式】 ※必ず1枚にまとめて下さい。

1. 表題と Key word (3つまで) は、1段組み中央に記載する。
2. 所属施設名、発表者名、共同研究者名は、1段組み右寄せに記載する。
3. 発表者の氏名の前に○印と発表者の氏名にふりがな(ルビ)をつける。
4. 本文：A4 横書き 2段組み1枚 2000字程度(引用文献・図表等を含む)
5. 文字のサイズは、表題は12ポイント、Key word および施設名は9ポイント、氏名および本文は10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角。英文・アラビア数字は半角とする。
6. 写真・図・表は、白黒の写真製版で判別できる明瞭なものであるか確認すること。
7. 余白は、上1.8cm 下2.0cm 左右それぞれ1.5cm以上。
8. 句読点は「。」「、」で記述する。
9. 図表はタイトルと番号をつけ、図のタイトルは下に、表のタイトルは上に表示する。
10. 単位は明確に記載する。単位以外の略字は用いない。数字を用いる場合は初めに正式名称を書き、その後省略する。例) □□□□□□□□ (以下□□□とする)。
11. 引用文献は「日本看護協会学術集会抄録原稿の作成方法」を参照に記載して下さい。
12. 必ず、Word で作成して下さい。

<記載例>

高齢者の退院調整における家族との関わり (12 ポイント)

Key word : ○○○ ○○○ ○○○ (9 ポイント)

施設名 (9 ポイント)

○^{やまだ はなこ}山田花子 鈴木みつこ (10.5 ポイント)

I はじめに (10.5 ポイント)

近年、高齢者が退院・・・

III 考察

高齢者を抱える家族に・・・

※ 今回ご提出の抄録がそのまま「抄録集」となります。提出後の修正はできませんので、ご了承下さい。

2017. 08. 01 改訂

2023. 04. 01 更新